

東葛線八潮～野田市間の開業時期が決定

2018年3月17日（土）に開業予定
千葉県北西部から東京都心のアクセスが飛躍的に向上します

東京神奈川急行電鉄

東京神奈川急行電鉄株式会社(本社:神奈川県横浜市港北区、社長:横浜 未来)では、東葛線(八潮～野田市間、18.9Km)の建設工事を2007年より鋭意進めておりますが、この度開業時期が2018年3月17日(土)に決定した事をお知らせします。

この路線は「八潮」からさらに北上し、ニュータウンであり商業施設がある「越谷レイクタウン」を通り、従来鉄道が存在しなかった松伏地区を縦断し、東葛地区にある東武アーバンパークライン(東武野田線)「野田市」に至る路線になります。

当路線の開業により、野田市や松伏町から東京都心への利便性が飛躍的に上がります。開業後は上羽線と直通運転を行い、当社の最速達種別である東奈特快列車が、野田市-秋葉原間を35分前後、野田市-新宿間を40分前後で結ぶ予定です。また上羽線の終点である羽田空港(国内線)までも1時間圏内となり、国際線の増便などでますます利便性が上がる羽田空港へのアクセスがさらに上がります。

開業に合わせ、上羽線では線路容量が逼迫することから、かねてより工事を行っていた導線新宿-秋葉原間の複々線化を完成させ、列車の増発が可能になる予定です。

設備面では全駅にバリアフリー設備を完備(全出口にエスカレーター・エレベーター設置、多目的トイレの設置)し、人に優しい路線を目指しております。

各駅の詳細は別紙の通りです。

また、運行ダイヤに関しましては決まり次第改めてお知らせ致します。



東葛線延伸区間

【別紙】

東京神奈川急行電鉄 東葛線 概要

1. 路線開業日

2018年(平成30年)3月17日(土)

2. 建設区間・運行区間

松戸～野田市間 25.3km

(うち松戸～八潮間6.4kmは松潮線として2004年に開業済)

※開業と同時に松潮線は東葛線に編入予定

3. 路線記号



TK(TouKatsu) ※付番方法は上羽線からの続番

4. 着工

2007年8月1日

5. 駅数

松戸～野田市間 16駅

(うち松戸・古ヶ崎・鷹野・戸ヶ崎・八潮駅は松潮線として開業済)

6. 各駅詳細

松戸(まつど)	KH/TK-34	千葉県松戸市松戸
古ヶ崎(こがさき)	TK-35	千葉県松戸市古ヶ崎
鷹野(たかの)	TK-36	埼玉県三郷市鷹野
戸ヶ崎(とがさき)	TK-37	埼玉県三郷市戸ヶ崎
八潮(やしお)	TK-38	埼玉県八潮市茜町
八潮市役所(やしおしやくしょ)	TK-39	埼玉県八潮市中央
鶴ヶ曽根(つるがそね)	TK-40	埼玉県八潮市鶴ヶ曽根
八條(はちじょう)	TK-41	埼玉県八潮市八條
そうか公園(そうかこうえん)	TK-42	埼玉県草加市柿木町
越谷レイクタウン (こしがやれいくたうん)	TK-43	埼玉県越谷市レイクタウン
増森(ましもり) (越谷総合公園入口)	TK-44	埼玉県越谷市増森



※東奈急行は架空の鉄道会社です。

赤岩(あかいわ)	TK-45	埼玉県北葛飾郡松伏町
松伏ゆめみ野(まつぶしゆめみの)	TK-46	埼玉県北葛飾郡松伏町
田島旭(たじまあさひ)		
(東埼玉テクノポリス)	TK-47	埼玉県吉川市旭
上花輪(かみはなわ)	TK-48	埼玉県野田市上花輪
野田市(のだし)	TK-49	埼玉県野田市野田

7. 所要時間(何れも最速)

松戸～野田市間：20分(東奈特快)

36分(各駅停車)

新宿～野田市間：38分(東奈特快)

8. 運転本数

朝ラッシュ時 最大22本/時

日中 14本/時

夕ラッシュ時 最大18本/時

9. 編成数

4両・6両・8両・10両

10. 運行関連設備

路線：全線複線、高架線方式

電化方式：直流電化(1500V)

検車区：八潮検車区(八潮駅)・八潮検車区野田派出所(野田市駅)

運行管理：上羽運行管理センター

乗務区：上羽・東葛乗務区(八潮駅)

待避線：松戸駅・八潮駅・八條駅・越谷レイクタウン駅・松伏ゆめみ野駅
(各駅2面4線)

引込線：松戸駅(4線)・越谷レイクタウン駅(2線)・松伏ゆめみ野駅(1線)

以上